



在京関中一高会 会報



若い年次が増える兆しあり

在京関中一高会会長 柳澤 惇(昭和32 - 56回卒)

一昨年の総会で結成50周年記念の式典が行われて新たな半世紀に入った折、私が第6代の会長に任じられ早2年が経過します。

一方、母校も今年は新校舎が先ず完成、創立百十周年を迎える来年に新校舎落成式兼百十周年記念式典が行われる予定です。

さて、私が会長になって意を注いだことは、より若い世代の出席者を増やすことでした。私の年次は総会出席者の真ん中でしたが、昨年は40%迄上がりました。出席者が同じなのでより若い人が増えたことです。私が特にお願いしたのは、昭35 - 59回卒から昭43 - 67回卒の団塊最後の世代に協力をお願いしたことです。昨年は61回卒、今年は59回卒から講演者を出して頂き、そうすると同期の方の出席は増えますし、懇親会で盛り上げ役の主役になって頂けば、総会も自ずと活況を呈することは明らかでした。

私の知っている2、3の有力公立高では、在京同窓会は各年次が幹事持ち回りで開催していると聞いております。我々も今直ぐこれのルール化は無理としても、実質的にこのやり方が会が確実に継承され盛会になるやり方だと思えます。

それには先に記した年次の中で、幹事がいない、総会に一人も出席していないという空白、非充実年次をなくすことです。我々役員・幹事団は勿論努力します。今年の総会は昭35 - 59回卒の方達に頑張って貰います。

一方、私の前後の世代迄は、旧制の方達や旧制の雰囲気を持った人達を身近に見て憧れて一高に入学した人も数多いと思えます。前半世紀は真にそういう人達により運営され、良き伝統を形作り、又、継承されて来ました。現実には加齢ということもありませんが、旧制的雰囲気を大事にするためにも、ご健健にて総会に足をお運び下さること心より切望しております。

いちのせきから 同窓会報告

一関一高同窓会会長 佐藤 悦郎(昭和21 - 45回卒)

常日頃、同窓会運営にご協力を賜り、有難うございます。厚く御礼申し上げます。

本年2月発行しました、同窓会名簿につきましては、格段のご高配を頂きありがとうございました。担当された事務局の同窓の先生方に、全力傾注を頂きまして、予定通り発行出来ましたことをご報告申し上げます。

中高一貫教育の導入に関しまして、1月に、同窓会、PTAの役員が、校長室に於て、岩手県教委担当課長さんと懇談会を開き、いっそうの理解を深めました。岩手の新しい教育の始動が、一関一高から始まります。一大革新的事業です。

完成した新校舎は素晴らしい環境です。その新しい屋体で4月7日、初めての入学式が行なわれました。難関を勝ち抜いた優秀な新入生は、264名(内定時制18名)で、二・三年の在校生全員と、保護者のみなさん400余名の出席を頂き、新入生の前途を祝しました。厳肅な、いい入学式でした。

本年度の本部総会は、平成19年10月7日13時30分より、一関駅前ホテル・サンルートにて開催致します。皆様の御出席をお待ちしております。

新校舎落成、並びに創立110周年記念式典は、平成20年秋に予定しております。それまでに、現校舎の解体と、グラウンドの整備が終了すると思えます。記念式典特別委員会を、学校、PTA、同窓会の三者で組織しまして、本年から準備に入ることにしました。記念事業は、新校舎の中講義室に冷房設備を行う計画です。

以上簡略ながら御報告と致します。今後共よろしく御協力の程をお願い申し上げます。

「新校舎」に110年の伝統の魂を

一関一高 校長 平野 清八

平成19年度が始まりました。昨年度に引続き在京中・高の皆様には、母校のために物心両面にわたりご支援とご理解を賜り、心から感謝申し上げます。

新校舎の完成引渡しを2月27日に受けましたが、今春の卒業式は県下でも一番大きい体育館での最後の式となりました。3月19日・20日に生徒・教職員で46年間お世話になった旧校舎から新校舎へ引越しを済ませました。

入学式を新しいアリーナ(新体育館の呼称)で挙行し、246名の新入生を迎え全日制在籍数が733名となりました。今年度は普通科と理数科を括り募集をし、2年生で普通科5クラス理数科1クラスを編成します。

関高生の通過儀礼である応援歌練習が桜の3分咲きの磐井川河畔で肅々と先週終了し、新校舎での新たな1ページが始まりました。桜の満開の本日は運動部の地区大会です。

生徒には110周年の伝統の魂を新校舎に入れていくのが、生徒・教職員に課された責務であると話しました。「仏作って魂を入れず」にならないように、「画竜点睛をかく」ことのないようにと入学式の式辞で触れました。温故知新の智を磨くこととなります。

昨年度の本部同窓総会で110周年と新校舎の落成記念式典を平成20年の10月に合同開催し、その記念事業の一つとして4カ所の大教



室に冷房施設を完備することが承認されました。大変、助かりますし、感謝の申し上げようもありません。

この2月に岩手県教育委員会が正式に併設中高一貫校を一関一高に設置することを決定しました。岩手県で初めてである責任の重さを感じつつも、関中一高のますますの飛躍を念じております。同窓会の皆様を初め、関係する全ての方々の方々の英知とご支援を頂戴し、よりよい岩手らしい中高一貫校を創っていきたく思っております。重ね重ね、よろしくお願い申し上げます。

末筆になりましたが、在京関中一高会のご隆盛と皆様のご健勝を祈念いたします。

平成18年度在京関中一高会 総会・講演会

第1部 総会



開会 和賀副会長 (56回)



第6代 柳澤会長 (56回)



祝辞 佐藤悦郎同窓会会長 (45回)



会務・会計 清野幹事長 (58回)



祝辞 母校平野清八校長



本部同窓会報告 及川事務局長 (66回)

第2部 講演会

「イスラム教と口寄せ」

講演者著書を紹介 伊藤幹事(61回)



講師：藤原和彦氏 (昭37 - 61回)



在京関中一高会の主な活動 (平成18年度)

- | | | | |
|---------|---|---------|-------------------------------|
| 18・5・2 | 総会案内・会報発送 | 18・10・1 | 本部同窓会。一関・ホテル・サンルート (柳澤・佐藤・清野) |
| 18・6・26 | 平成18年度総会・講演・懇親会
講演：「イスラム教と国寄せ」
講師：藤原和彦氏 (昭37 - 61回) | 19・1・26 | 新年役員会 (20名出席) |

第3部 懇親会

平成18年6月26日 ホテルベルクラシック東京



乾杯 阿部幹事 (42回)



佐藤 恵利 (86回)

【会場スナップ】



清興 居合演武 畠山 清 (61回)



61回



応援歌



菅原 チネ子 (56回)



若い会員



万歳三唱 佐藤顧問 (47回)



58回



閉会 黒澤副会長 (57回)



佐藤 則源 (62回)



平成19年度総会・講演会・懇親会

平成19年7月1日(日) 午前10時半受付開始

東京(大塚) ホテルベルクラシック東京

講演「わが編集者人生」

講師：島地勝彦氏(昭和35、59回卒)

同期会ニュース

二九会(昭29-53回):古稀記念文集「われら質実剛健」完成!旧制高等学校生活への憧れと母校のよき伝統が相俟った感慨こそ、われら二九会の「質実剛健」である。四年前、会津での同期会で、古稀記念誌の発行が決定。還暦記念誌の続刊。62名からの寄稿で本文270頁のB4版。一年有余の取組みで昨年暮に完成。発刊。多くの仲間が年金生活であり、経費を掛けずに、誇り高く、みすばらしくないように、原稿入力、編集、装丁に苦労。(佐々木 久)

(昭31-55回):平成19年5月27・28日一関・瑞泉閣で全国から同期100名を超える参加で同期会を予定。

(昭32-56回):卒業50年 古稀を迎え、今年9月7日・8日、母校知新館で新校舎完成を祝い、湊泉閣で同期会を予定。7月1日の在京関中一高会を決起集会にしたいので、56回生は参集すること。

(前田 耕作)

(昭35-59回)関東地区珊瑚会:今年2月3日、関東地区81名の会員で発足。当日は一関、仙台、名古屋計5名を含む44名。会長に及川忠雄、事務局長に高岡繁、会計幹事に及川横子を選出。(高岡 繁)

(昭37-61回):昨年9月30日・10月1日、全国から、(フランスからも)75名を結集、東京湾クルーズ・シンフォニー船上で同期会。東京見物(はとバス・1日は各々)。45年ぶりの修学旅行を満喫。

(伊藤 東平)

(昭38-62回):今年4月12日、仙台の高相紀夫が上京。同期12名が、佐藤則源の健康居酒屋「源さん」で集会。同期で岩手県議菅原一敏の当選祝い。本人不在でも携帯電話で、仙台、一関、陸前高田まで連絡して宴会。「源さん」は東西線・南行徳駅前です。ご利用下さい。電話047-358-8585。

(菅野 晃)

三九会(昭39-63回):昨年11月19日。赤坂のザ・ウィナーズで、仙台、一関組7名を含む41名で同期会。「明るく人生の後半を過ごすために」と、同期本郷孔洋が遺言書について、同期千坂峰が葬送、樹木葬について話した。中川陸雄のギターで、校歌やフォークソングを唄い盛会。

(小山 芳郎)

(昭42-66回):来る5月19・20日、5組20人でゴルフ・コンペ。今秋、卒業40周年同期会企画、100名超の参加目指して。(熊谷 卓哉)

会員トピックス

黒澤 融(昭20-44回A):書家・号白山。昨年10月在住の松戸市で、傘寿記念個展開催。21日の祝賀会には、同期「いざよい会」から小谷夫妻、今出、金森、白岩、米澤も出席。

横地 彦彦(昭28-52回):自転車シニア東北旅行としてNHKTV福祉番組で放映された。18年10月17日囲碁仲間エッセイスト・伊藤礼氏に誘われ5名で山形・秋田の7日間の自転車走破。伊藤礼著『こくこく自転車(平凡社)』

佐々木 五郎(昭29-53回):書家・号溪玉。第52回公募「東洋書芸院展」に入選。上野都美術館で今年2月中旬展示。

伊藤 孝雄(昭30-54回):劇団民芸俳優。今年6月21日-7月3日、新宿・紀伊国屋サザンシアターで民芸公演「林の中のナポリ」に出演。同期生は6月24日「伊孝会」開催。

菅原 チネ子(昭32-56回):劇団朋友俳優。今年1月六本木・俳優座劇場で「黙って行かせて」で好演。好評を受けて、「黙って行かせて」を熊谷、深谷等で7月末から8月中旬まで公演。

千田 隼生(昭32-56回):劇団銅羅俳優。好評「センボ・スギハアラ(杉原千畝・ちうね)物語」中国公演は、今年3月、北京・上海・杭州。8月は、ハルビン・長春・大連。帰国後8月30日福島公演。秋は、「ビッグ・ブラザー」全国公演。来年は、劇団創立35周年記念で、3月19-23日、俳優劇場で新作を上演します。応援よろしく。

奥住 公夫(昭33-57回):埼玉県松伏町教育委員会教育長。今年1月12日、故郷一関市立花泉中学校で、「Dreams come True」と題

して中学生460名に講演。同期黒澤功記が会長の在京「花泉ふるさと会」の後援。

高橋 泰博(昭35-59回):現代書館社長。一関博物館副館長大島晃一(昭46-70回)著「一関藩」を、昨年10月15日出版。税込1600円。好評。シリーズで藩物語を出版中。「一関藩」「盛岡藩」共に好評。問合せ先:現代書館・電話・03-3221-1321(代)

本郷 孔洋(昭39-63回):辻・本郷税理法人理事長。同期小山芳郎が支社長のNHK文化センター八王子で、「シニアビジネスのすすめ-今からでも遅くはない」の講座を担当中。月1回のシリーズ。

貝山 道博(昭41-65回):埼玉大学理事・副学長。昨年10月1日、一関での平成18年度一関一高同窓会総会で講演。

演題は「国立大学は今 法人化後、国立大学はどうなったか」。

宇田川(佐藤)恵利(昭62-86回):藤原歌劇団。昨年12月、めぐるパーシモンホールで、日本オペラ協会公演「葵の上」で、侍女役で好演。又、今年1月一関の「第九演奏会」でもソリスト。今年8月29・30日はめぐるで「魔笛」パバゲーノ役。来年1月は「美女と野獣」に出演予定。

佐藤 益子(まいみ)(昭42-66回):埼玉県芸術文化振興財団プロデューサー。昨年11月、フランス政府から「フランス芸術文化勲章オフィシェ」を受章。フランス大使館で授賞式。佐藤さんは、フランスの現代ダンスを学び、日本各地で公演、現在はプロデューサーとして活躍中。

クラブOB会ニュース

母校硬式野球部:3月29日~31日。部員37名総勢40名で上京。東京の有力私立高校と練習試合。東海大学付属高輪台高校(1勝)、明星高校(1勝1敗)、工学院大学付属高校(1勝1敗)で計3勝2敗。翌日は甲子園で準々決勝観戦。試合には、在京同窓生のべ28名が応援。一関から小嶋甲子男(昭18-42回)も。今年は、昨春県大会優勝時の2投手が健在。新監督に鈴木浩先生

(社会科・平成1年 88回卒)が就任。本会からも金一封を送り激励。

在京関高野球部OB会総会:平成18年11月11日、信濃町・桂林で、平成18年度総会開催。鈴木浩部長、小野寺弘行監督(当時)、三浦栄蔵(昭31-55回)本部OB会会長を招き総勢18名出席。甲子園出場の三宅大貴(平18-105回・電気通信大)も出席。

事務局便り

岩手県人連合会の活動について

幹事長・県連常任幹事 清野 翼

岩手県人連合会は現在、出身自治体の在京ふるさと会、出身校の在京会、在京地域毎の県人会、在京の企業関連会等の105団体で組織されています。毎年「岩手県人の集い」を開催しており、今年は第33回目の会が、6月10日(日)午前11時より、新宿、京王プラザホテル5階コンコルドボールルームで開かれます。会費は1人8千円です。

残念な事ですが、第5代会長の井上ひさし氏(作家・日本ペンクラブ会長)が、昨年10月、任期半ばで辞任しました。一部会員が、井上氏の会議への出席要請があり、激務の氏が辞任したいと申出がありました。県人連は合同幹事会で辞任を了承。瀬川爾朗新会長を選出しました。瀬川氏は、釜石出身。釜石はまゆり会々長です。東大名教授で海洋学の権威、英語検定試験審査員でもあります。

会費納入のお願い

本会は、会員の皆様の年会費で運営されています。年会費1名1,000円の納入をお願いいたします。振込用紙は事務局に請求してください。

また、友人・知人をお誘いください。

編集後記

皆様のご意見とニュースの提供のお願いです。特に若い会員の動向をご存じの方、ご一報ください。(編集委員長・清野)

・<http://www.press21.jp/kanko/> (同窓会等の写真、仙台支部のリンク)

在京関中一高会・事務局

〒164-0001 中野区中野5-67-3 黒澤事務所内

TEL: 03-3388-2316 FAX: 03-3388-2570